

斑点米カメムシ類の発生に注意しましょう！

上越地域において7月上旬の畦畔すくい取り調査で斑点米カメムシ類の発生が平年より多い傾向です。

また、梅雨明けが観測始まって以来最も早く、気象予報では向こう1か月の気温は高い見込みであることから、カメムシ類の活動が活発化する懸念があります。発生状況に注意し、適期防除に努めましょう。

7月上旬 水稻病虫害発生予察調査結果

斑点米カメムシ類の畦畔すくい取り虫数（単位：頭/地点数、20回振り）
平年値は平成29年から令和3年まで5年間の平均

種類	年次	上越市	妙高市	糸魚川市
オオトゲシラホシ カメムシ	本年	0.37	0.32	0.26
	前年（令3）	0.22	0.21	0.09
	平年	0.19	0.14	0.17
	平年比	+	++	+
アカヒゲホソミドリカ スミカメ	本年	1.73	2.64	0.47
	前年（令3）	1.34	1.07	0.06
	平年	1.12	0.83	0.47
	平年比	+	+++	=
アカスジカスミカメ	本年	2.06	1.46	0.03
	前年（令3）	1.67	0.89	0.06
	平年	1.21	0.60	0.14
	平年比	+	++	-

…斑点米カメムシ類の防除対策…

- (1) 水田周辺のイネ科雑草はカメムシ類の発生源となるので、雑草が出穂する前の草刈りを徹底しましょう。
- (2) 水田内雑草は、カメムシ類の水田侵入・増殖を助長するので、水稻の出穂までに除去しましょう。
- (3) 品種ごとの防除適期に合わせ、薬剤散布をしましょう。

【問い合わせ先】

新潟県農業共済組合 上越支所 損害防止係
フリーコール0120-916-403